

平成22年第6回常陸太田市議会定例会会議録

平成22年12月17日(金)

議事日程(第4号)

平成22年12月17日午前10時開議

日程第 1 議案質疑 議案第78号ないし議案第97号

日程第 2 請願第8号ないし請願第9号

本日の会議に付した事件

日程第 1 議案質疑 議案第78号ないし議案第97号

日程第 2 請願第8号ないし請願第9号

出席議員

議 長	茅 根 猛 君	副議長	山 口 恒 男 君
1 番	藤 田 謙 二 君	2 番	赤 堀 平 二 郎 君
3 番	木 村 郁 郎 君	4 番	深 谷 涉 君
5 番	鈴 木 二 郎 君	6 番	平 山 晶 邦 君
7 番	益 子 慎 哉 君	8 番	菊 池 伸 也 君
9 番	深 谷 秀 峰 君	10 番	高 星 勝 幸 君
11 番	荒 井 康 夫 君	12 番	成 井 小 太 郎 君
14 番	片 野 宗 隆 君	15 番	福 地 正 文 君
17 番	川 又 照 雄 君	18 番	後 藤 守 君
19 番	黒 沢 義 久 君	20 番	沢 畠 亮 君
21 番	高 木 将 君	22 番	宇 野 隆 子 君

説明のため出席した者

市 長	大久保 太 一 君	副 市 長	梅 原 勤 君
教 育 長	中 原 一 博 君	総 務 部 長	大 森 茂 樹 君
市民生活部長	豊 田 紀 雄 君	保 健 福 祉 部 長	安 田 隆 君
産 業 部 長	江 幡 治 君	建 設 部 長	菊 池 拓 夫 君
会 計 管 理 者	岡 部 芳 雄 君	水 道 部 長	大 和 田 猛 君
消 防 長	菊 池 勝 美 君	教 育 次 長	川 上 明 文 君
秘 書 課 長	宇 野 智 明 君	総 務 課 長	山 崎 修 一 君
監 査 委 員	中 村 弘 君		

事務局職員出席者

事務局 長 時野谷 彰
主査兼議事係長 関 勝 則

副参事兼総務係長 吉 成 賢 一

午前 10 時開議

議長（茅根猛君） ご報告いたします。
ただいま出席議員は 22 名であります。
よって、定足数に達しております。
直ちに本日の会議を開きます。

議長（茅根猛君） 本日の議事日程は、お手元に配付いたしました議事日程表のとおりといたします。

日程第 1 議案質疑 議案第 78 号ないし議案第 97 号

議長（茅根猛君） 日程第 1，議案質疑を行います。

議案第 78 号から議案第 97 号まで、以上 20 件を一括議題といたします。通告がありますので発言を許します。

22 番宇野隆子君の発言を許します。

〔 22 番 宇野隆子君登壇 〕

22 番（宇野隆子君） 日本共産党の宇野隆子です。私は議案第 80 号，議案第 88 号の 2 件についてお伺いをいたします。

まず、議案第 80 号常陸太田市水道事業給水条例の一部改正について。水道料金の改正問題につきましても、昨日、一般質問でも行っておりますが、本会議の席で質疑をするのには細かい内容になるかと思いますが伺いたいと思います。今回の改正ですけれども、公共料金の引き上げというのは、今大変な暮らしの中では生活に大きな直撃を受けるということで、これは本当に大変な問題で、28 年ぶりの改正ということではありますけれども、生活に密着した大事な問題ですので本会議の席で伺いたいと思います。

2 件なんですけれども、20 ページの加入分担金についてです。水道料金の改定につきましては、水道部から資料を受け取っておりますけれども、最近の状況を見ますと、新規加入者ですが、件数としては少ないような状況にはなっていると思います。算定の中で表が出ていましたので見ますとそういうことになっておりますが、この加入分担金も改正案と現行で見ますと、13 ミリ、20 ミリが全体の 98% くらいの世帯を占めているわけですけれども、常陸太田地区に関しては現行が 7 万 3,500 円。今回 2 万 1,000 円増になりまして、これはパーセンテージにしますと 28.6% の増で 9 万 4,500 円。20 ミリメートルですけれども、12 万 6,000 円が 14 万 7,000 円と、これも 2 万 1,000 円の増で 16.7% の増になるわけです。

この加入分担金というのは、新築する際に建設に係る費用の一部としてですから、住民は余り

分担金が高いとか低いとかというようなことにはなりませんけれども、増径する場合にはその差が大きくなりますから、高かったんだなと初めて思う方もいると思うんです。そこで伺いたいののは、過去3年間ですけれども、新規加入の状況、これを伺いたいと思います。

もう一件は22ページです。第27条、メーターの検針ですけれども、これまで隔月1回が毎月1回行うということになりました。これは上下水道システムの統合によって納付書が1枚になるということで、今回組織機構も改編されておりますけれども、この中で毎回検針することによる財政面での効果ですね。例えば、これまでは隔月に1回ですので使用料がはがきで来ていましたけれども、こういう郵送料関係とか、それから毎月といたしますと、例えば宅内の漏水ですが、こういうのも早目に見つかけられると、わかるということも言えるかと思いますが、この効果について伺いたいと思います

水道につきましては、この2件について伺います。

次に、議案第88号一般会計補正予算、これについては7件伺いたいと思います。

まず、ページ12、一番上にあります款16、目1不動産売り払い収入2,086万3,000円ですけれども、これについての普通財産売り払いの主な件数、内容、金額について伺いたいと思います。

次、13ページですけれども、この中の款の2総務費の中の15複合型交流拠点施設整備費の中の節の13委託料210万1,000円ということで、雨水排水の調査というようなお話を伺っておりますが、今回新年度予算で上げないで12月補正で上げたその内容について伺いたいと思います。

次は、ページ16から17ですけれども民生費です。目の2保育所費、節の18備品購入費140万円9,000円。空気清浄機という説明がありましたけれども、これは何園に何台購入するのか。それから、3の児童措置費、節の19負担金補助及び交付金。この中の補助金として保育所衛生環境向上事業費40万8,000円ですが、これについても空気清浄機ということで民間の保育所に設置するということですのでけれども、これも何台になるのか。園数と台数について伺いたいと思います。

次は、ページ18、保健予防の関係です。4の衛生費、目の2予防費、節の13委託料1,894万6,000円。今回、同僚議員からもこの予防の公費負担ということではこれまで要望も出されておりました。私も新年度を待たずに早い時期にというような質問をしておりまして、今回こうした1,894万6,000円ということで早目に取り組んでいただいたということについては予防という面で本当に評価できると思います。この中で対象者数のうち何人分を予算化されたのか、何%に当たるのかということ項目ごとに伺いたいと思います。そして、申し込みが予算よりも増えたというときに追加補正をするのかどうか伺いたいと思います。

次に、ページ19、5農林水産業費の目の3農業振興費、節の13の委託料有害鳥獣捕獲実施委託料54万7,000円。当初予算で3回組まれておりましたけれども、今回1回多くなったということは、これはいいことですのでけれども、内容的にこれまでと同じような捕獲を委託するのか伺いたいと思います。

委託先はこれまでどおり獵友会だと思いますけれども、これまでも獵友会が高齢化しているというような話も出ておりますが、有資格者の問題、免許を取る人の状況があるのかなのか、参考までに委託先の獵友会についての状況を伺いたいと思います。

次は、ページ21ですけれども、7の土木費、目の4駅周辺整備費、この委託料35万8,000円ということで、議案説明では駅舎リニューアルのための記念の事業を行うということですが、今回こういう記念事業を行うということは、目的は水郡線の利用促進を図っていくというようなことが中心になるかと思っておりますけれども、これは市独自でやるのか、どういう内容で行うのか、記念事業の内容についてお伺いをいたします。

最後に、ページ25予備費です。これまで予備費が補正されるということはほとんどなかったかと思っておりますけれども、今回1,000万円の補正ということがなされておりますが、どのような緊急事業があったのか、その事業内容についてお伺いいたします。

以上で1回目の質疑を終わります。

議長（茅根猛君） 答弁を求めます。水道部長。

〔水道部長 大和田猛君登壇〕

水道部長（大和田猛君） 議案第80号常陸太田市水道事業給水条例の一部改正について、ページ20、第10条の加入分担金でございますが、最近の新規加入世帯の状況についてのご質問にお答え申し上げます。

初めに、常陸太田地区でございますが、平成19年度121件、金額にしまして1,272万円。平成20年度が123件、1,235万円。平成21年度94件1,029万円でございます。続いて、金砂郷地区でございますが、平成19年度が57件、1,011万円。平成20年度が37件、681万円。平成21年度22件、401万円でございます。全体として減少傾向となっております。

次に、22ページの第27条の検針についてでございますが、毎月検針することによる効果についてご答弁申し上げます。現在は、金砂郷地区は毎月検針を行ってきてございます。常陸太田地区は隔月検針、隔月認定を行ってきております。隔月検針のため、水道料金の口座引き落とし領収済通知書を毎月郵送で行っておりますが、毎月検針とすることにより検針員が検針時に領収済通知書を置いてくることができ、その郵送料が必要なくなります。また、認定での料金算定はお客様に非常に説明しにくく、認定制度を納得してもらえないケースもしばしばございますため、毎月検針となることにより使用水量や料金に対する説明が明確となります。また、検針員が毎月伺いメーターを見ることによるため、宅内における漏水を早期に発見する機会が増え、お客様の漏水による損失を減少させることができるようになります。

以上のことによりまして、毎月検針することによる検針員の委託料は約550万円増加となりますが、認定月の領収済通知書郵送料が約700万円減少することによるトータルで150万円程度の経費の節減が図られます。さらに下水道料金領収書もあわせて発行できることにより、さらなる経費の節減が図られることとなります。

以上でございます。

議長（茅根猛君） 総務部長。

〔総務部長 大森茂樹君登壇〕

総務部長（大森茂樹君） 議案第88号平成22年度一般会計補正予算（第3号）のご質疑にお答えいたします。

初めに、12ページ最上段にございます土地売り払い収入の内容につきましてお答えいたします。公募売り払いをいたしました宅地につきましては2件ございます。1件目は滝坂土地区画整理地、中城町でございますが231.45平米、807万7,605円、平米単価3万4,900円、及び東部南区画整理地、埜町でございますが262.67平米、1,208万2,820円、平米単価4万6,000円の合計金額2,016万425円、及び岩手町ほか5件の法定外公共物267.61平米、70万3,410円の売り払いをいたしました。この合計金額2,086万3,000円を追加計上いたしました。

続きまして、25ページの最下段にございます予備費の増額についてご質問にお答えいたします。

予備費は地方自治法第217条の規定により、予算外の支出、または予算超過のシステムに充てるため、一般会計におきまして必ず計上することとされており、本市の場合、突発的なものや早急に対応しなければならない経費へ充当しております。

平成22年度におきましては、施設の修繕経費が例年以上にかさんだこと、太陽光発電システムの助成を早急に交付する必要があることなどから、予算枠3,000万円に対しまして、その残額が339万2,635円となってしまったため1,000万円の追加をお願いするものでございます。

なお、これまで予備費を充当した経費としましては、プラトーさとみの配水池の機器修繕、ぬくもりの湯源泉ポンプの交換、進徳幼稚園園庭の陥没補修、給食センター蒸気室の機器修繕など施設の復旧に要する経費1,785万165円、太陽光発電設備等設置助成事業821万7,200円、口蹄疫対策経費43万円、消防救助関東大会出場に係る経費11万円の合計2,660万7,365円でございます。

議長（茅根猛君） 副市長。

〔副市長 梅原勤登壇〕

副市長（梅原勤君） 一般会計補正予算の13ページ、目の15複合型交流拠点施設整備費の委託料、測量調査設計委託料210万1,000円の補正増でございますが、これは施設整備に当たりまして雨水排水処理の設計調査を委託するためのものでございます。

当初予算でもよかったのではないかとということでございますが、この測量調査は開発許可要件といたしましては、行政が行う場合には除外となっておりますところでございますが、これまで基本計画の策定業務を進める中で、より計画の精度を高める必要が生じてきております。今後基本設計の中に反映させていくためには、年度内に雨水排水処理設計調査をしておく必要があるため、今回の補正予算の計上とさせていただきます。

続きまして、21ページの7款駅周辺整備費の13節委託料及び14節使用料及び賃借料につ

いてのご質問にお答えをいたします。議員ご承知のように、来年3月中旬にJR常陸太田駅が竣工する予定となっておりますので、この機会に改めて公共交通としての鉄道の重要性を再認識するとともに、官民上げて水郡線の利用促進を図ることを期して、JR水戸支社や茨城県の水郡線利用促進協議会と共同で駅舎リニューアル記念事業を実施することといたしました。

具体的には、23年3月26日、オープンセレモニー、JRによる駅からのハイキングや展望トロッコ列車 ハッスル黄門号と称するというところでございますが 臨時運行、新駅舎でのコンサート、市民交流センター、生涯学習センターにおいて、県及び全国山村振興連盟茨城県支部による茨城県北のうまかっぺまつりの開催、市の観光物産イベントの開催、また、当日市街地を循環する臨時バスの運行などを予定しております。さらに、その時期に合わせまして市内小学生による「鉄道のある町の風景」と題しました新駅舎での絵画展や市民団体による市民交流センターでの「常陸太田駅今昔」と題しました写真店なども開催する予定でありまして、これらの記念事業実施に係る業務委託経費、臨時バス運行やポスター等の印刷経費でございますけれども、あるいは会場借り上げ料などを補正計上させていただいたものでございます。

議長（茅根猛君） 保健福祉部長。

〔保健福祉部長 安田隆君登壇〕

保健福祉部長（安田隆君） 一般会計予算に関しまして保健福祉部関連のご質疑にお答えいたします。

まず、17ページの3款2項2目保育所費の中の18節備品購入費の140万9,000円と3目児童措置費の中の19負担金補助金及び交付金の保育所衛生環境向上事業費40万8,000円についてでございますが、この予算は感染症予防を主な目的とした県の保育所衛生環境向上事業に基づく補助金により、市内の各保育園に空気清浄機等を整備するものです。この補助は民間の保育園も対象となっておりますので、民間の保育園については補助金として計上をいたしました。購入台数は、市の保育園6園全園ですが24台を、民間の保育園につきましては2園に5台と除菌噴霧器1台を購入する予定であります。

続きまして、18ページの4款1項2目予防費の13節の委託料の各種予防接種委託料1,894万6,000円についてお答えをいたします。

初めに、乳児等個別予防接種でございますが、日本脳炎定期予防接種が新たなワクチンが承認されたことにより、本年6月から積極的に接種が再開されたことに伴いこの費用を補正するものです。接種対象者でございますが、今年度は3歳児に対する積極的勧奨を実施します。接種料金でございますが、1回当たり7,000円で全額公費負担といたします。対象者は2,382名でございます。2回接種ということで延べ4,764人を対象としております。接種率は100%を想定しております。

次に、子宮頸がん予防接種でございますが、接種対象者は年度ごとに中学2年生女子を対象としておりますが、今回の補正予算では来年度の対象から外れてしまう現在の中学2年、3年の女子を臨時的な対象として1回目の予防接種費用を予算計上いたしました。2回目及び3回目の費用は平成23年度の予算にて対応することとなります。接種料金でございますが、1回当たり1

万5,000円,必要回数の3回について全額公費負担をいたします。対象人員は420人で接種率95%を想定しております。

続きまして、インフルエンザ菌b型予防接種 いわゆるヒブワクチンと小児肺炎球菌予防接種でございますが、接種対象者は生後3カ月から4歳未満の乳幼児を対象としております。対象人員は1,065人で接種率は18.7%を想定しております。接種料金でございますが、1回当たりヒブワクチンが7,800円で、小児肺炎球菌予防接種が1回当たり1万2000円で、接種開始月例より1回から4回の接種回数の違いがございますので、全部の必要回数について全額公費負担いたします。

次に、おたふくかぜ予防接種でございますが、接種対象者は2歳以上で6歳未満の幼児になります。接種料金は6,900円,助成額は3分の1の2,300円の助成としております。対象人員は1,271名で接種率は5%を予定しております。

水痘予防接種でございますが、接種対象者は2歳以上6歳未満の幼児となります。接種料金は8,700円,助成額は3分の1の2,900円の助成としております。対象人員は1,271人で接種率は5%を想定しております。

次に、高齢者肺炎球菌予防接種でございますが、接種対象者は65歳以上の方となります。接種料金は7,900円で助成額は3分の1の2,650円の助成としております。対象人員は1万6,992人で接種率は0.5%を想定しております。

最後に、年度内に予算が不足した場合に対するご質疑でございますが、不足が生じるようであれば補正予算により対応したいと考えております。

議長（茅根猛君） 産業部長。

〔産業部長 江幡治君登壇〕

産業部長（江幡治君） 議案第88号平成22年度一般会計補正予算の19ページ,農業振興費有害鳥獣捕獲実施委託料についてのご質問にお答えをいたします。

有害鳥獣捕獲につきましては、毎年4月から狩猟期間に入る10月までに3回実施するという事で委託をしております。今回の補正の委託の内容につきましては、銃及びわなということでこれまでと同じでございますが、イノシシにつきましては3月15日までが狩猟期間中となっております。イノシシ等が逃げ込むと予想されます禁漁区を中心に実施することとしております。

また、参考までに猟友会の状況はということでございますが、猟友会の会員数は164人,平均年齢が63歳となっております。有害鳥獣捕獲隊につきましても隊員は61名,平均年齢が62歳となっております。猟友会,捕獲隊ともに全国的な傾向と同様に高齢化が進んでいる状況でございます。このため今後は猟友会の中の捕獲隊につきまして、わなの講習会の受講の支援を考えております。

議長（茅根猛君） 22番宇野隆子君。

〔22番 宇野隆子君登壇〕

22番（宇野隆子君） 2回目の質疑をいたします。

議案80号の水道事業給水条例の改正ですけれども、10条,それと22条についてお聞きし

ましたが、その内容についてはわかりました。

議案第 88 号一般会計の補正について何点かさらに伺いたいと思います。

ページ 12 の不動産売り払い収入ですけれども、先ほど主な売り払いとしては大きなものでは 2 件ありましたが、中城と内堀町ですかね。坪単価が 3 万 4,000 円、もう一件が 4 万 6,000 円ということで、お聞きしましたところ大分安いという感じがしたわけですが、この辺は、例えば不動産鑑定士が入って決めたとか、ちょっと安いという気がいたしましたのでお聞きしたいんですが、ご説明お願いいたしたいと思います。

それから、保育所関係ですけれども、施設備品購入費 6 園、それから民間への保育所衛生環境向上事業費ということで 2 園で 5 台と、その他に除菌噴霧器 1 台というようなご説明をいただきましたが、これは去年の地域活性化・経済危機対策臨時交付金でゼロ歳児から 3 歳までだと思いましたが、保育所環境整備事業としてやはり空気清浄機 12 台を購入しているわけで、今回残る 4 歳児からの教室に入れるということになるかと思いますが、6 園ありまして愛保育園、木崎保育園、宮ノ脇保育園が常陸太田地区にありまして、あと民間も常陸太田地区にあるわけです。それと水府、里美、金砂とそれぞれあるわけですが、去年一括して入札しているわけですが、今回 24 台と噴霧器も入れて 6 台ですから 30 台になるわけです。

ですから、今本当に仕事が欲しいと、やっぱり入札もできれば幾つもの電気屋さんに請け負ってほしいと思うんですけれども、入札について 6 園を常陸太田地区なら常陸太田地区で分けるとか、それから金砂郷、水府、里美はにくりにしてということで、入札をぜひ工夫していただいて 2 件に分けるとか、そうすれば 2 事業者がこの仕事を受け入れることができるわけです。ですから、その辺の入札関係についてはどういうふうに考えているのか伺いたいと思います。

それから、文科省関係ですけれども、大体年齢的には幼稚園も今 3 歳児から受け入れておりますから、そういう面では文科省ではこういう助成があるのかないか伺いたいと思います。できれば幼稚園も設置すべきではないかと思うんですけれども伺いたいと思います。

次、ページ 18 の 2 の予防費の委託料ですけれども、それぞれご答弁いただきました。不足する部分については補正でというような話もありましたのでよろしく願いいたしたいと思うんですけれども、この中で全額公費負担という部分と、それからおたふく、水痘予防接種、高齢者肺炎球菌予防接種なんです、それぞれ 3 分の 1 の公費での一部負担ということで、3 分の 1 に設定したということですが、これについてももう少しお答えいただければと思います。大体県内の状況を見ますと、高齢者肺炎球菌予防接種などは 2 分の 1 負担が多いかと思うんですけれども、3 分の 1 に設定したということについて伺いたいと思います。

有害鳥獣捕獲についてはわかりました。

それから、駅舎の記念事業ですけれども、ご説明いただいて内容はわかったんですが、ただ、金額が 35 万 8,000 円ということで、先ほどの説明を聞きますと割合期間をおいて盛大にやるんだなという感じを受けたんですが、その割には予算が……、これは盛大で余りお金をかけないでできるということはいいいことなんですけれども、内容的にはこれだけで十分間に合うということなんでしょうか。そのことについてですね。先ほど水郡線の利用促進協議会とともにというこ

となんで、そういうところでの賛助があるのかなという感じで聞いていたんですが、その辺もう一度お願いいたしたいと思います。

それから、最後の25ページの予備費ですけれども、予備費というのは緊急なときに支出するわけですが、この中で太陽光発電、個人の方が予想よりも多かったという話ですけれども、これは緊急と言えるのかどうかです。やっぱり当初予算のところでもう少し予算を見るべきではなかったかなという気もするんですが、プラトーさとみとか進徳幼稚園の陥没とか、こういうのは緊急に当たりますけれども、その辺で少し疑問に思いましたので伺いたいと思います。

以上で2回目の質疑を終わります。

議長（茅根猛君） 答弁を求めます。総務部長。

〔総務部長 大森茂樹君登壇〕

総務部長（大森茂樹君） ページ12の宅地の販売についてご質問がございましたのでお答えいたします。

宅地販売につきましては、坪ではなくて平米単価で申し上げました。もう一度申し上げますと、1点目の中城町のほうが平米単価が3万4,900円。それから塙町でございます。平米単価4万6,000円で販売いたしております。それから、販売単価につきましてはその時点の評価額、先ほど申し上げた評価額です。それから、周辺販売実例価格等により不動産評価審査委員会で審議され決定されております。

それから、太陽光発電のいわゆる充当につきましては、毎回の補正で計上してあるんですが、それでも間に合わないということで緊急性があるんじゃないかというような判断に至って充当をいたしております。

以上でございます。

議長（茅根猛君） 副市長。

〔副市長 梅原勤登壇〕

副市長（梅原勤君） JR常陸太田駅の竣工に係るイベント等の件でございますが、議員ご理解のようにJRの事業、それから県の事業、民間の事業、力を合わせてやっていくということでございます。県北うまかっぺまつりもこれまでは水戸三の丸庁舎広場で行われていたものでございますけれども、この際常陸太田にこれを持ってくるというようなことで、官民共同でやっていくということで十分予算的に対応できるというふう考えております。

議長（茅根猛君） 保健福祉部長。

〔保健福祉部長 安田隆君登壇〕

保健福祉部長（安田隆君） 保健福祉部関連の2回目のご質疑にお答えいたします。

本件における空気清浄機等の購入についての中で、「分割して入札してはどうか」というご質疑でございますが、本事業は茨城県の補助事業で実施するものでありますので、分割しての入札の場合、同一製品を購入したにもかかわらず、分割した業者間に価格のばらつきが出るなど適切な事務処理ができなくなりますので24台まとめて購入を予定しております。

なお、幼稚園の空気清浄機等の整備につきましては、現在のところ文部科学省の補助等につき

まして対象とされてはおりません。

続きまして、予防接種の補助率についてのご質疑でございますが、今回の任意予防接種ほぼすべての補助を行うために、予防接種全体の予算等を考慮しまして3分の1とさせていただきます。

議長（茅根猛君） 22番宇野隆子君。

〔22番 宇野隆子君登壇〕

22番（宇野隆子君） 1点だけ伺いたいと思うんですけれども、今、ご説明いただきました保育所関係の備品購入費ですが、この空気清浄機ですけれども、県の助成事業として行うために24台一括して購入するというようなことで、確かに2つに分ければ落札価格が同じということはないかもしれませんが、そういうことになってはだめだということなんですか。事務処理の都合上ということをおっしゃいましたので、事務処理が大変だからというようなことじゃなくて、それができないということなのかどうなのか、そのところをもう一度だけ確認したいので、ご答弁お願いいたしたいと思います。

以上で質疑を終わります。

議長（茅根猛君） 保健福祉部長。

〔保健福祉部長 安田隆君登壇〕

保健福祉部長（安田隆君） ただいまご質疑のありました空気清浄機の購入についてのご質疑ですが、「適切な事務処理ができない」というようなお答えを申し上げましたけれども、これは県の補助事業で同一製品をなるべく低額で購入するという目的がございますので、結果として2者以上で入札を執行した場合には、購入する価格がそれぞれ違う可能性が極めて高いということで、「できない」ということでございます。

以上です。

〔「できないんですね、そういうやり方は」と呼ぶ者あり〕

議長（茅根猛君） 以上で質疑を終結いたします。

議長（茅根猛君） ただいま議題となっております議案第78号から議案第97号まで、以上20件については、お手元に配付いたしております議案等委員会付託表のとおり、所管の常任委員会に付託をいたします。

日程第2 請願第8号ないし請願第9号

議長（茅根猛君） 次、日程第2、請願第8号T P Pへの参加に反対する請願、請願第9号T P P交渉参加反対に関する緊急請願、以上2件を議題といたします。

ただいま議題となっております請願第8号及び請願第9号、以上2件については、お手元に配付いたしております請願文書表のとおり、産業建設委員会に付託いたします。

議長（茅根猛君） 以上で、本日の議事は議了いたしました。

次回は、12月24日定刻より本会議を開きます。

本日はこれにて散会いたします。

午前10時51分散会